

2020年(令和2年)
11月28日発行 第276号

発行人・会長 日野 勝博
〒302-0001 取手市小文間3809-15
電話/FAX 0297-77-8891
E-mail:khhino-tori@tbz.t-com.ne.jp



取手市歩こう会 会報 12月

《例会の案内》 「開催日」 12月5日(土)

小雨決行 自由参加

水元公園(東京都)散策ウオーク

担当 加藤(洋)/伊藤/金川

東京都立水元公園は、東京都の東部の葛飾区に位置しています都内最大の水郷公園です。園内は、豊かな森林の趣と貴重な水生植物を擁する水郷風景を楽しめます。200本のポプラ並木、や自然環境に近い水辺が鳥たちの楽園で3ヶ所に観察所があり、自然を垣間見ることが出来ます。6月上旬のはなしょうぶ園は、都内最大で100種類20万本が咲き競い多くの方が訪れる名所です。初冬の公園を楽しみましょう。

- 1、集合 JR取手駅西口ペDESTリアンデッキ 8時30分
- 2、交通機関 取手駅(千代田線)8時54分発～金町駅9時24分着
- 3、コース 金町駅～しばられ地蔵～水本公園(噴水広場・ポプラ並木～カワセミ広場・グリーンプラザ・中央広場・メタセコイアの森～水元大橋・花菖蒲園)～金町駅
- 4、距離・認定 10km(JVA) 5、解散 15時ごろ
- 6、参加費 会員無料/一般 300円 7、その他 弁当持参



《例会の案内》 「開催日」 12月19日(土)

小雨決行 自由参加

牛久の里山ウオーク

担当 田中/重信/香取

今年最後の例会です。自然豊かな牛久の谷津田の里山(田園風景)を歩きます。新しくなりました、牛久シャトーカミヤの店舗(レストラン・売店)でお買い物も楽しみましょう。

- 1、集合 JR取手駅西口ペDESTリアンデッキ 7時50分
- 2、交通時間 取手駅(常磐線勝田行) 8時18分発～牛久駅8時29分着
- 3、コース 牛久駅(東口広場)～向台小学校～遠山町谷津田～カントリーライン～女化運動広場～シャトーカミヤ～牛久駅
- 4、距離・認定 9km (JVA)・HR 159 5、解散 12時30分頃 シャトー→
- 6、参加費 会員無料/一般300円 7、その他 ・弁当無



「例会報告」 10月17日(土) 龍ヶ崎旧市街地ウオーク 天候 雨 参加者 24名

関東鉄道龍ヶ崎線120周年に合わせて計画しました。JR龍ヶ崎市駅(旧佐貫駅)から龍ヶ崎駅まで1両編成の短い時間でしたがローカル線の電車を楽しみました。生憎の雨の中、龍ヶ崎旧市街の寺社や新住宅地など「たつのこ山」流经大学下など傘をさしてのウオークでした。老舗の最中屋さん立ち寄りそれぞれお土産を求めて少し早めの解散となりました。



関鉄(龍ヶ崎線120周年)



雨の中...

「例会報告」 11月5日(土) 下妻の歴史と自然ウオーク 天候 晴 参加者 53名

このところの例会は、雨の確率は50%。今日は快晴のウオーキング日より。天気が良いと気分もルンルン。芝生での昼食は楽しかった。砂沼の遊歩道、博物館見学、下妻のお土産を買い求め無事下妻駅にゴールしました。新型コロナウイルス感染対策(受付時の検温・手指消毒・3密・ソーシャルディスタンス)会員の皆様の協力にて、スムーズに実施できています。冬を迎え一層の協力をお願いいたします。



「お知らせ」□ IWA(茨城県ウオーキング協会)の会議で、例会について一般の方も参加いただけるよう決定しました。当会は、これまで実施してまいりました感染予防対策を継続実施し、1月の例会より一般の方の参加を認める方向で検討しております。会員の皆様のお知り合いの方をお誘い下さい。しかし、11月中旬過ぎから連日過去最大の感染者が発生し第3波到来と心配されます。特に高齢者の比率が高まっています。W協会や県などより要請等が発表されました場合は、例会活動の中止も想定されます。安全第一を優先しまして皆さんを感染から守る為止むをえない事でありますのでご承知下さい。 □ 会員情報 新会員入会 11月7日に 村上銀子様(取手・井野台)が入会いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

「1月・2月・3月例会の案内」 詳細は次号以降で連絡します。

- 1月9日(土) 布施弁天とあけぼの山公園ウオーク
- 2月6日(土) 間宮林蔵生家と記念館ウオーク
- 2月20日(土) 我孫子宿と古墳群ウオーク
- 3月6日(土) 王子と古河庭園ウオーク
- 3月20日(土) 草加松原遊歩道ウオーク

※ 1月17日(日)の新春健康マラソン・ウオークは中止となりました。



「ウオーキングメモ」 いばらきヘルスロードについて(3) …ヘルスロードのねがいと概念…

ねがい…①それはわたくしたちのこころとからだを健康に導く道です。②この道はお年寄りも幼な子たちも歩きます。③自転車も車椅子も通ります。④この道を行く時わたくしたちは健康と生命について考えます。⑤自然と環境について考えます。⑥この道にはそこに住む人々の生活と歴史が息づいています。⑦創意と善意があふれています。⑧この道が町から村をつないで県内すべてに広がった時、県民の心は一つにつながります。

概念…①心と体を健康に導く道。②すべての人々安全に利用できる道。

③表面が滑らかで、バリアが少ない道。④車椅子が行き交うことができる道。⑤休憩所やトイレの案内がなされている道。⑥安全で美しい環境の大切さを育む道。⑦車は常に歩行者を思い、安全と環境が配慮されている道。⑧全ての市町村につながって、県民の心をつなげる道。⑨このような道が、21世紀の早い時期に完成することを願う。

ヘルスロードを考案(2006年)された太田 仁史先生「現 茨城県県立健康プラザ管理者」

「医師で県立大学付属病院を立ち上げる。シルバーリハビリ体操も考案された先生」

※IWA(茨城県ウオーキング協会)は、2014年からこのヘルスロードを365日歩こうと運動を策定し、各加盟団体とともに活動しています。(県が制定しています表彰制度は次号以降に掲載いたします)

「編集後記」□ それは、突然でありました。100年に一度の疫病である、新型コロナウイルスが発生しあつという間に全世界に広がりました。多くの感染者と犠牲者が現在も続いており、終息が見えておりません。コロナ感染対策で私たちの生活様式が一変しました。感染リスクの回避から当会の活動も3月から6ヶ月間休止しました。9月からの例会再開に当たって行先の変更や役員配置・感染防止策等試行錯誤を手探りで実施しました。若干の課題もありますのでこれらを改善して、新年から安心安全の例会を進めてまいります。それには、引き続き参加者の方々の協力をいただかなければなりません。年末・新年に掛けて家族との会食の機会も多くなるかと思いますが、茨城県内においてもクラスターが発生し、多くの感染者が出ています。感染には十分気を付けて下さい。コロナが早く治まりますよう念じながら1年間有難うございました。

